

# 校長室だより

第36号 令和7年2月27日

江戸川区立瑞江小学校長

牧岡 優美子



## ウインタースクールへ行ってきました

2月19日（水）～21日（金）の3日間、5年生は新潟県魚沼市へウインタースクールに出かけました。今回は10年に1度と言われる寒波が来ていて、期間中も「大雪注意報」が出続けました。出発前は、行き帰りの道路の通行止め、リフト停止やスキー場の封鎖、帰れずに延泊など、様々なことを想定して現地と相談し、バスに非常用の食べ物や水を積み込んで、決行した3日間でした。

須原スキー場では、1400mのリフトを上ると真っ白な世界になり、強風で降った雪が舞い上がって、前が見えないホワイトアウトの状態！そんな中でも、コーチに教えてもらいながら、果敢に挑戦する子どもたちは頼もしく、スキーがドンドン上達しました。降りたての雪がフワフワのパウダースノーで、転んでも痛くなかったのもラッキーでした。

家を離れて2泊3日、各部屋で協力して生活しました。担当の仕事をしっかりやり遂げ、スキー教室も自分のスキルに合わせたコースを滑りました。来年度は最高学年になる5年生たち、今後の成長が楽しみです。（くわしくは学校HPで）



## 入学の準備

2月25日（火）に、2つの入学準備がありました。1つは、浄興幼稚園の年長さん12名が来校し「1年生体験」をしました。1年生は、今井保育園との交流活動も経験しているので、司会進行や声掛けが上手になっています。「こおり鬼」「ジャンケン列車」の遊びや、名前を書いたりランドセルを背負ったりする体験を通して、小学校入学が楽しみになるように親切に接していました。

もう1つは、6年生です。瑞江中から先生が来校し、中学校入学の心得を話してもらった後、2科目のテストを受けました。これは、入学後の学級編成資料になります。

同日に小・中学校の入学準備があり、しみじみ今年度も残りわずかだと感じました。



